

令和7年度

大学院医工農学総合教育部
修士課程生命環境学専攻学生募集要項



不測の事態（災害等）により、本募集要項の内容とは異なる方法で選抜を実施する場合は、
本学ホームページ (https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list) に最新の情報を掲載しますので、随時確認してください。

《アドミッションポリシー》

◇山梨大学大学院における理念・目的、教育目標及びアドミッションポリシー

【理念・目的】

現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

【教育目標】

山梨大学大学院では、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、幅広い教養と汎用能力及び専門分野の知識と技能を身に付け豊かな人間性と専門性をもって国際的にも活躍できる人材を育成します。

このような人材の育成を実現するため、大学院課程における「学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を定めます。

【入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）】

山梨大学大学院では、以下のような能力や意欲を備えた人々を積極的に受け入れます。

- ・ 知的好奇心が旺盛で、自ら研究を行う意欲のある人
- ・ これまで以上に幅広い教養や汎用能力の習得に意欲があり、かつ高度な専門的知識や応用能力を修得したい人
- ・ 論理的な思考力や豊かな人間性を備え、地域や国際社会でリーダーとして活躍したい人
- ・ 職業経験に基づいた知識や技能を高度化、深化させたい人

大学院医工農学総合教育部修士課程のアドミッションポリシー

【育成目標】

専門知識及び開発能力、問題発見・解決能力、国際的コミュニケーション能力を修得し、専門技術者・研究者として社会に貢献できる人材の養成を目指します。

【求める能力・人物像】

専門領域の基礎的学力を持ち、さらなる知識の修得意欲があり、高度の研究や応用を目指し、その成果を社会に還元しようとする人を求めています。

生命環境学専攻

【育成目標】

農学を基盤とした文理融合教育により広範な知識を身につけると共に、「バイオサイエンスコース」、「食物・ワイン科学コース」、「地域環境マネジメントコース」の各コースの専門科目を学ぶことにより、「食と健康」及び「生命と環境」に関する深い専門性と高度な技術を備えた人材の養成を目指しています。

【求める能力・人物像】

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・ 人類にとって最も普遍的で重要な課題である「食と健康」及び「生命と環境」を、社会・経済・行政システムとの関わりでとらえることができること。
- ・ 自然科学の知識で理解・分析し、技術革新や政策によって解決するための基礎知識を有していること。
- ・ 生命科学、食物生産・加工、環境・エネルギー、地域経済、企業経営・行政などの広範な学問領域について興味をもっており、いずれかの領域についての基礎学力を有していること。

バイオサイエンスコース

【育成目標】

微生物、酵素、細胞などの生物機能を探求する生命科学に関する知識、及びその機能を産業に応用するための生命工学の技術を修得し、食品、医薬、医療、及び環境などに関連するバイオ産業等において活躍できる高度専門職業人の養成を目指しています。

[求める能力・人物像]

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・ 微生物から動物細胞及び動物個体における生命の営みを理解するための、生化学、有機化学、応用微生物学並びに発酵工学等の入学試験で課している専門科目について、バイオサイエンス関連の学科等における専門教育を修了した程度の基礎学力と英語力を有していること。
- ・ 科学的な知識に基づき論理的に考える力や探究心を有していること。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

・ 一般選抜

筆記試験（専門科目及び外国語）、口述試験、出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

・ 推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

食物・ワイン科学コース

[育成目標]

付加価値が高く持続的な食物生産のあり方を、ワインをモデルとしながら科学的に探求し、食品産業を原料生産、加工・販売、安全から経営まで、多面的に見渡すことができる高度専門職業人の養成を目指しています。

[求める能力・人物像]

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・ 食物・ワイン科学コースの教育研究の内容を理解するための基礎となる学士の能力を有すること。
- ・ 農学及び食品科学の基礎知識を身に付けていること。
- ・ ワイン製造を含む食品生産に関する問題に対し多面的に見渡すことのできる柔軟性と問題解決に向けた熱意と実行力があること。
- ・ 本コースの理念をよく理解し、本コースで学んだことを活かして食品生産の現場で活躍したいという意欲を有していること。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

・ 一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

地域環境マネジメントコース

[育成目標]

自然科学と社会科学の文理融合的アプローチにより、「食と健康」及び「生命と環境」に関わる複雑で多様な課題を解決し、地域の持続的発展を実現していくための政策・企画立案などに貢献できる高度専門職業人の養成を目指しています。

[求める能力・人物像]

育成目標の達成のために、次のような人を求めています。

- ・ 環境、食料、情報及び地域社会に関わる分野において、多様な課題の存在やそれら諸課題の相互関連性をとらえる能力を有していること。
- ・ 自然資源の適切な利用と地域の持続的発展を実現していくための高度な専門知識と技能の修得に必要な基礎学力を有していること。
- ・ 環境・エネルギー、地域経済、企業経営・行政などの広範な領域について学術的興味を持ち、いずれかの領域についての基礎知識を有していること。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

・ 一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

目 次

| | | |
|---|-------------------|----|
| 1 | 概要 | 1 |
| 2 | 前期募集 | |
| | 推薦特別選抜学生募集要項 | 2 |
| | 一般選抜学生募集要項 | 8 |
| | 共通事項 | 14 |
| 3 | 後期募集 | |
| | 推薦特別選抜学生募集要項 | 16 |
| | 一般選抜学生募集要項 | 22 |
| | 共通事項 | 28 |
| 4 | Web 出願利用ガイド | 30 |
| 5 | コース内容 | 31 |
| 6 | 甲府キャンパス建物配置図及び周辺図 | 34 |

本学所定の様式

様式1 推薦書（推薦特別選抜のみ）

様式2 志望理由書

様式3 研究計画書

様式4 入学試験出願資格認定審査調書（事前に出願資格審査の対象となる方のみ提出）

※様式は、出願期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

【問い合わせ先】

| | | |
|------------|---------------------|--|
| 出願手続に関すること | 教学支援部入試課 | 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp |
| 選抜方法に関すること | 生命環境学域支援課 教務グループ | 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 電話：055-220-8807 E-mail：seimei-kyomu-les@yamanashi.ac.jp |

窓口対応時間：平日（月～金）8時30分～12時・13時～17時15分

*土・日・祝日、夏季一斉休業(8/14～16)及び年末年始(12/29～1/3)を除く。

概 要

1 募集人員

| コース | 募集区分 | 入学 定員 | 募 集 人 員 | | | |
|---------------|------|----------|---------|------|---------|------|
| | | | 前 期 募 集 | | 後 期 募 集 | |
| | | | 推薦特別選抜 | 一般選抜 | 推薦特別選抜 | 一般選抜 |
| バイオサイエンスコース | 45 人 | 45 人 | 12 人 | 10 人 | 若干人 | |
| 食物・ワイン科学コース | | | | 13 人 | | 若干人 |
| 地域環境マネジメントコース | | | | 10 人 | | 若干人 |
| 合 計 | | 45 人 | 45 人 | | 若干人 | |

2 日 程

【前期募集（令和6年10月入学・令和7年4月入学）】

| 項 目 | 募集区分 | 推薦特別選抜 | 一 般 選 抜 |
|---------------------------------|-----------|--|---------|
| 希望する指導教員と事前打合わせを行った上で、出願してください。 | | | |
| 出 願 資 格 審 査 | | 出願資格によっては、事前に審査が必要です。 各募集要項を確認し、出願資格審査の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。 | |
| 出 願 期 間 | | 令和6年6月24日（月）～ 7月4日（木） 出願期間内に「Web 出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」のすべてを完了してください。 | |
| 試 験 日 | | 令和6年7月13日（土） | |
| 合 格 者 の 発 表 | | 令和6年7月26日（金） | |
| 入学手続 | 令和6年10月入学 | 令和6年9月13日（金） | |
| | 令和7年4月入学 | 令和7年3月7日（金）～ 3月15日（土） | |

【後期募集（令和7年4月入学・令和7年10月入学）】

| 項 目 | 募集区分 | 推薦特別選抜 | 一 般 選 抜 |
|---------------------------------|-----------|---|---------|
| 希望する指導教員と事前打合わせを行った上で、出願してください。 | | | |
| 出 願 資 格 審 査 | | 出願資格によっては、事前に審査が必要です。 各募集要項を確認し、出願資格審査の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。 | |
| 出 願 期 間 | | 令和6年11月11日（月）～11月18日（月） 出願期間内に「Web 出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。 | |
| 試 験 日 | | 令和6年11月30日（土） | |
| 合 格 者 の 発 表 | | 令和6年12月13日（金） | |
| 入学手続 | 令和7年4月入学 | 令和7年3月7日（金）～ 3月15日（土） | |
| | 令和7年10月入学 | 令和7年9月12日（金） | |

推薦特別選抜学生募集要項

現在、科学技術の進展と広がり著しく、社会的要請として既存の学問体系の枠を超えた学際的学問分野及び新研究分野の創造が望まれています。

この観点に立ち、本修士課程生命環境学専攻では、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野又は各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1 募集人員

| コース名 | 募集人員 |
|-------------|------|
| バイオサイエンスコース | 12人 |

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方で、バイオサイエンス関連の学科・課程等を卒業若しくは卒業見込みであり、出身大学等において優秀な成績を修め指導教員等から本人の能力について推薦を得られる方、かつ、合格後に入学することを確約できる方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方で、令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における17年の課程を修了した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における17年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣の指定した方（昭和28年2月7日文部省告示第5号）（令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までにこれに該当する見込みの方も含む。）
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方
- (7) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学の大学院において認めた方

【注1】 上記の(7)により入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について令和6年5月20日（月）までに教学支援部入試課へ照会してください。

【注2】 外国人（留学生）で入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、本要項3頁の「3外国人（留学生）の出願資格の審査」を確認してください。

【指導教員との事前相談】

出願にあたっては、十分時間に余裕を持って志望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項31頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

3 外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方は、事前に出願資格審査を行いますので、下記の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。

なお、出願時点において、本要項2頁の「2 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)及び本学から推薦された日本政府(文部科学省)国費留学生は、出願資格の審査を免除します。

また、次の①・②に該当する方は、出願資格の審査を免除する場合がありますので、下記の申請期間開始日までに生命環境学域支援課教務グループ(電話：055-220-8807)へ照会してください。

- ① 本学の研究生(国費、政府派遣、私費)
- ② 令和6年度以前の修士課程生命環境学専攻入試へ出願した方のうち、既に本学において事前審査等を受けた方

(1) 指導教員との事前相談

申請する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員に連絡し、事前打合せを行ってください。

なお、指導教員は本要項31頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(2) 出願資格の審査に必要な提出書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**資格審査の申請期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|---------------------------------|--|
| 1 | 入学試験出願資格認定審査調書 | 本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式4 [※])】をダウンロードし、作成してください。 |
| 2 | 卒業(見込)証明書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 3 | 成績証明書 | <p>出身大学長等が作成したものを提出してください。</p> <p>なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。</p> |
| 4 | 推薦書 | 本学ホームページから【推薦書(様式1 [※])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員が作成したものを提出してください。厳封する必要はありません。 |
| 5 | 志望理由書 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 研究計画書 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 7 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |

※様式1～4は、申請期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(3) 申請期間

令和6年5月20日(月)～5月24日(金) 16時30分まで 【申請期間内必着】

(4) 申請書類の提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

(5) 提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046 E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

(6) 審査結果

令和6年6月7日(金)までに本人宛にメールで通知します。

なお、出願資格を有すると認められた方は、必ず出願期間内に出願手続を完了してください。

4 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

対象者: 病気・負傷や障がい等のある志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方

相談方法: 教学支援部入試課に連絡の上、令和6年5月24日(金)までに申請に必要な書類を提出してください。

必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を確認してください。

5 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、本要項30頁の「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

令和6年6月24日(月)～7月4日(木) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円 (別途、必要な手数料は志願者負担となります。)

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択し、お支払いください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**(入金が確認されないと次の出願書類印刷に進むことができませんので注意してください。)
- 海外から出願する場合の支払方法は、クレジットカードのみです。**
- 出願受理後は、いかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還できません。**
- 日本政府(文部科学省)国費留学生は入学検定料が不要となりますので、出願期間開始日の前日までに、教学支援部入試課へ照会してください。なお、他大学に在籍している国費留学生は、当該大学が発行する「国費留学生証明書」を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- 対象者: 次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

| |
|---|
| 東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害 |
|---|

- 必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- 受付期間: 出願期間開始日の1ヶ月前～出願期間開始日の前日

(4) 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**出願期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格審査が認定された方は、出願資格審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|---------------------------------------|--|
| 1 | 卒業(見込)証明書 * 本学を卒業見込みの方は提出不要 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 2 | 成績証明書 | 出身大学長等が作成したものを提出してください。 なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。 |
| 3 | 履歴書 | Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷し、提出してください。 |
| 4 | 推薦書 | <p>本学ホームページから【推薦書(様式1*)】をダウンロードし、出身大学等の指導教員が作成したものを提出してください。厳封の必要はありません。</p> <p>なお、本学を卒業した方及び卒業見込みの方は、【推薦書(様式1*)】の所見及び推薦理由等の欄は省略することができます。</p> |
| 5 | 志望理由書 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2*)】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 研究計画書 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3*)】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 7 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |
| 8 | 戸籍抄本 * 該当する方のみ提出 | 改姓等により各証明書等の氏名が異なる場合は、提出してください。 |

※様式1～3は、出願期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(5) 出願書類等の提出方法

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト(提出不要)】で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付の上、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口に出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に提出書類の原本を提出してください。提出方法については、本要項15頁の共通事項「10 出願書類等の原本提出」を確認してください。

- (6) 出願書類等の提出先・照会先
山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。

なお、指導教員は本要項 31 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(Web 出願情報・出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。

また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ照会してください。

6 受 験 票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知
印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から令和 7 年 3 月 31 日
印刷方法：Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷 (A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷)

- ・ 上記期日を過ぎても受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ 受験票は、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。

7 選 抜 方 法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本選抜では、海外に在住あるいは長期滞在されている入学志願者に対して、渡日前に口述試験を遠隔で行う場合があります。ただし、原則として、山梨大学の国際交流協定校に在籍する必要があります。この口述試験の受験を希望する方は、令和 6 年 5 月 24 日(金)までに希望する指導教員に申し出てください。

指導教員は本要項 31 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(1) 口述試験

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

なお、口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア等を用いてください。(Microsoft PowerPoint 等のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、VGA 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

・口述試験時間

| コース名 | 口頭発表時間 | 試問時間 |
|-------------|--------|------|
| バイオサイエンスコース | 10 分 | 5 分 |

(2) 出願書類の審査

【配点】

| コース名 | 口述試験 | 出願書類 | 合計 |
|-------------|------|------|-----|
| バイオサイエンスコース | 100 | 適・否 | 100 |

8 試験日時及び集合場所

(1) 試験日時

試験日：令和6年7月13日（土）

| コース名 | 試験時間 | 試験科目 |
|-------------|--------|------|
| バイオサイエンスコース | 9時30分～ | 口述試験 |

※試験開始後30分を超えて遅刻した場合は、受験を認めません。

(2) 集合場所

試験開始20分前までに集合してください。

バイオサイエンスコース：甲府西キャンパス S1号館1階 S1-102教室

一般選抜学生募集要項

1 募集人員

| コース名 | 募集人員 |
|---------------|------|
| バイオサイエンスコース | 10人 |
| 食物・ワイン科学コース | 13人 |
| 地域環境マネジメントコース | 10人 |
| 合 計 | 33人 |

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方で、令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（昭和28年2月7日文部省告示第5号）（令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までにこれに該当する見込みの方も含む。）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は令和7年3月（令和6年10月入学希望者は、令和6年9月）までに修了見込みの方
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学の大学院において認めた方
- (10) 本学の大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注1】 上記の(9)又は(10)により入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について令和6年5月20日（月）までに教学支援部入試課へ照会してください。

【注2】 外国人（留学生）で入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、本要項9頁の「3外国人（留学生）の出願資格の審査」を確認してください。

【指導教員との事前相談】

出願にあたっては、出願以前に余裕をもって、志望する指導教員と研究内容等について十分に相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項31～33頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

3 外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方は、事前に出願資格審査を行いますので、下記の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。

なお、出願時点において、本要項8頁の「2 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格の審査を免除します。

また、次の①・②に該当する方は、出願資格の審査を免除する場合がありますので、下記の申請期間開始日までに生命環境学域支援課教務グループ(電話：055-220-8807)へ照会してください。

- ① 本学の研究生(国費、政府派遣、私費)
- ② 令和6年度以前の修士課程生命環境学専攻入試へ出願した方のうち、既に本学において事前審査等を受けた方

(1) 指導教員との事前相談

申請する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員に連絡し、事前打合せを行ってください。

なお、指導教員は本要項31～33頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(2) 出願資格の審査に必要な提出書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**資格審査の申請期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|--|--|
| 1 | 入学試験出願資格認定審査調書 | 本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式4 [※])】をダウンロードし、作成してください。 |
| 2 | 卒業(見込)証明書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項8頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 3 | 成績証明書 | 出身大学長等が作成したものを提出してください。 なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。 |
| 4 | 志望理由書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 5 | 研究計画書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |

※様式2～4は、申請期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(3) 申請期間

令和6年5月20日(月)～5月24日(金) 16時30分まで【申請期間内必着】

(4) 申請書類の提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

(5) 提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046 E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

(6) 審査結果

令和6年6月7日(金)までに本人宛にメールで通知します。

なお、出願資格を有すると認められた方は、必ず出願期間内に出願手続を完了してください。

4 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

対象者: 病気・負傷や障がい等のある志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方

相談方法: 教学支援部入試課に連絡の上、令和6年5月24日(金)までに申請に必要な書類を提出してください。

必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を確認してください。

5 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、本要項30頁の「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

令和6年6月24日(月)～7月4日(木) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円 (別途、必要な手数料は志願者負担となります。)

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択し、お支払いください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**(入金が確認されないと次の出願書類印刷に進むことができませんので注意してください。)
- 海外から出願する場合の支払方法は、クレジットカードのみです。**
- 出願受理後は、いかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還できません。**
- 日本政府(文部科学省)国費留学生は入学検定料が不要となりますので、出願期間開始日の前日までに、教学支援部入試課へ照会してください。なお、他大学に在籍している国費留学生は、当該大学が発行する「国費留学生証明書」を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- 対象者: 次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

| |
|---|
| 東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害 |
|---|

- 必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- 受付期間: 出願期間開始日の1ヶ月前～出願期間開始日の前日

(4) 出願書類

- ・出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・**写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**出願期間開始日の前日まで**に教学支援部入試課へ照会してください。
- ・**英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・出願資格審査が認定された方は、出願資格審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|--|--|
| 1 | 卒業(見込)証明書 * 本学を卒業見込みの方は提出不要 | <ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・本要項8頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 2 | 成績証明書 | 出身大学長等が作成したものを提出してください。 なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。 |
| 3 | 履歴書 | Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷し、提出してください。 |
| 4 | 志望理由書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 5 | 研究計画書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |
| 7 | 戸籍抄本 * 該当する方のみ提出 | 改姓等により各証明書等の氏名が異なる場合は、提出してください。 |

※様式2・3は、出願期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(5) 出願書類等の提出方法

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト(提出不要)】で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付の上、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に提出書類の原本を提出してください。提出方法については、本要項15頁の共通事項「10 出願書類等の原本提出」を確認してください。

- (6) 出願書類等の提出先・照会先
山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。

なお、指導教員は本要項 31～33 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(Web 出願情報・出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。

また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ照会してください。

6 受 験 票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知

印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から令和 7 年 3 月 31 日

印刷方法：Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷 (A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷)

- ・ 上記期日を過ぎても受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ 受験票は、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。

7 選 抜 方 法

各コースの選抜方法については、次の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の受理後は、志望コース及び受験科目の変更は認めません。
- (2) 専門科目の筆記試験においては、電卓を使用することが可能です。
- (3) 辞書及び参考書等の持ち込みについては、各コースの選抜方法をご確認ください。
- (4) 本要項 13 頁に配点を記載しています。
- (5) 試験開始後 30 分を超えて遅刻した場合は、受験を認めません。

<バイオサイエンスコース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。なお、筆記試験、口述試験ともに辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。

(1) 筆記試験 (専門科目)

応用微生物学、生化学、有機化学、分子生物学・遺伝子工学、発生工学、栄養学、運動生理学・神経科学の 7 科目から 2 科目を出願時に選択してください。

(注) 各科目の出題内容については、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)に掲載された「バイオサイエンスコース出題範囲」で確認してください。

生化学を選択する方は関数電卓を持参してください。

(2) 筆記試験 (外国語)

試験科目は英語とします。

ただし、外国人(留学生)に対する科目は日本語又は英語とします。出願時にどちらかを選択してください。出題内容は専門科目に関連したものです。

(3) 口述試験 (15 分)

専門科目等に関連して試問します。

(4) 出願書類の審査

<食物・ワイン科学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。
 なお、辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。

(1) 口述試験（口頭発表時間 8 分、試問時間 7 分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。
 (注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint 等) を用いてください。
 (Microsoft PowerPoint 用ファイルは、USB メモリか CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、VGA 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<地域環境マネジメントコース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。
 なお、辞書及び参考書、その他資料等の持ち込みは一切認めません。

(1) 口述試験（口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。
 (注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint 等) を用いてください。
 (Microsoft PowerPoint 用ファイルは、USB メモリか CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、VGA 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

【配点】

| コース名 | 筆記試験 | | 口述試験 | 出願書類 | 合計 |
|---------------|---------------|--------------|------|------|-----|
| | (専門科目) 200 | (外国語) 100 | | | |
| バイオサイエンスコース | | | 100 | 適・否 | 400 |
| 食物・ワイン科学コース | / | | 70 | 30 | 100 |
| 地域環境マネジメントコース | / | | 90 | 適・否 | 90 |

8 試験日時及び集合場所

(1) 試験日時

試験日：令和6年7月13日（土）

| コース名 | 試験時間 | 試験科目 |
|---------------|--------------|-----------------|
| バイオサイエンスコース | 9時30分～11時30分 | 筆記試験（専門科目及び外国語） |
| | 13時30分～ | 口述試験 |
| 食物・ワイン科学コース | 9時30分～ | 口述試験 |
| 地域環境マネジメントコース | 9時30分～ | 口述試験 |

(2) 集合場所

試験開始 20 分前までに集合してください。

- ① バイオサイエンスコース：甲府西キャンパス S1 号館 1 階 S1-14 教室
- ② 食物・ワイン科学コース：甲府西キャンパス S1 号館 2 階 S1-22 教室
- ③ 地域環境マネジメントコース：甲府西キャンパス S1 号館 3 階 S1-318 教室

共通事項

1 合格者の発表

日 時：令和6年7月26日（金）16時頃

- ・ 本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に合格者の受験番号を掲載します。
- ・ 電話等による可否の照会には応じません。
- ・ 合格者発表当日、合格者に合格通知書を発送します。

2 入学時期

- ・ 入学時期を選択できます。Web 出願情報の登録時に、令和6年10月(後期)又は令和7年4月(前期)入学のいずれかから、希望する入学時期を選択してください。
- ・ 出願受理後は、「入学時期の変更」は認めません。
- ・ 10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ照会してください。

3 入学手続

(1) 入学手続期間

| 入学時期 | 入学手続期間 |
|-----------|----------------------|
| 令和6年10月入学 | 令和6年9月13日（金） |
| 令和7年4月入学 | 令和7年3月7日（金）～3月15日（土） |

【留意事項】

- ① 入学手続の詳細については、別途通知します。
- ② 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 納入金

入学料 282,000 円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

4 授業料

令和6年10月入学者：後期分 267,900 円

令和7年4月入学者：前期分 267,900 円（年額 535,800 円）

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途通知します。

5 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

6 長期履修制度

本修士課程生命環境学専攻では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により修学時間が制限される方のために、標準修業年限(2年)を超えて一定期間(最長4年)にわたり、計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、2年で修了する場合と同じですので、年間の時間的負担はかなり軽減されます。

本制度の手続等については、生命環境学域支援課教務グループ(大学院担当)(電話:055-220-8807)へ照会してください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

(1) 4月(前期)入学希望者 2月末日

(2) 10月(後期)入学希望者 8月末日

※1 本制度は、入学後も申請できます。

※2 延長できる期間は、未修学期間により上限が決まります。

7 成績優秀者入学料免除制度

本修士課程生命環境学専攻には、成績が優秀な合格者に対して、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

8 個人情報の取扱い

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントを行うために利用します。なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。
- (2) 入学者については、知り得た個人情報を①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者(受託業者)において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

9 入学試験における感染症対応

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など)に罹患して治療していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

10 出願書類等の原本提出

出願資格審査申請書類及び出願書類を電子ファイル(PDF)で提出した方は、入学後に原本を提出してください。

なお、PDF書類データに改ざん等の虚偽の内容が発覚した場合、入学許可自体を取り消すことがありますので、注意してください。

提出書類：出願資格審査申請書類及び出願書類の原本

提出場所：生命環境学域支援課教務グループ窓口 8時30分～17時15分の間(正午～13時を除く)

提出日：本学への登校初日から1週間以内(厳守)

11 安全保障輸出管理

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人山梨大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育を受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

12 その他

(1) Web出願サイトにおいて、「志願者連絡先」は、出願時から入学手続完了までの間、本学からの照会や通知等を志願者本人が確実に受信できる住所と電話番号及びメールアドレスを登録してください。

なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

(2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話:055-220-8053)へ照会してください。

推薦特別選抜学生募集要項

現在、科学技術の進展と広がり著しく、社会的要請として既存の学問体系の枠を超えた学際的学問分野及び新研究分野の創造が望まれています。

この観点に立ち、本修士課程生命環境学専攻では、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野又は各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1 募集人員

| コース名 | 募集人員 |
|-------------|------|
| バイオサイエンスコース | 若干人 |

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方で、バイオサイエンス関連の学科・課程等を卒業若しくは卒業見込みであり、出身大学等において優秀な成績を修め指導教員等から本人の能力について推薦を得られる方、かつ、合格後に入学することを確約できる方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方で、令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣の指定した方（昭和28年2月7日文部省告示第5号）（令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までにこれに該当する見込みの方も含む。）
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方
- (7) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学の大学院において認めた方

【注1】 上記の(7)により入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について令和6年10月4日（金）までに教学支援部入試課へ照会してください。

【注2】 外国人（留学生）で入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、本要項17頁の「3外国人（留学生）の出願資格の審査」を確認してください。

【指導教員との事前相談】

出願にあたっては、十分時間に余裕を持って志望する指導教員と研究内容等について相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項31頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

3 外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方は、事前に出願資格審査を行いますので、下記の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。

なお、出願時点において、本要項16頁の「2 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)及び本学から推薦された日本政府(文部科学省)国費留学生は、出願資格の審査を免除します。

また、次の①・②に該当する方は、出願資格の審査を免除する場合がありますので、下記の申請期間開始日までに生命環境学域支援課教務グループ(電話：055-220-8807)へ照会してください。

① 本学の研究生(国費、政府派遣、私費)

② 令和7年度修士課程生命環境学専攻(前期募集)入試までに出願した方のうち、既に本学において事前審査等を受けた方

(1) 指導教員との事前相談

申請する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員に連絡し、事前打合せを行ってください。

なお、指導教員は本要項31頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(2) 出願資格の審査に必要な提出書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**資格審査の申請期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|---------------------------------|---|
| 1 | 入学試験出願資格認定審査調書 | 本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式4 [※])】をダウンロードし、作成してください。 |
| 2 | 卒業(見込)証明書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項16頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 3 | 成績証明書 | <p>出身大学長等が作成したものを提出してください。</p> <p>なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。</p> |
| 4 | 推薦書 | 本学ホームページから【推薦書(様式1 [※])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員が作成したものを提出してください。厳封する必要はありません。 |
| 5 | 志望理由書 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 研究計画書 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 7 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |

※様式1～4は、申請期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(3) 申請期間

令和6年10月4日(金)～10月11日(金) 16時30分まで【申請期間内必着】

(4) 申請書類の提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口へ提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

(5) 提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
電話:055-220-8046 E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

(6) 審査結果

令和6年10月25日(金)までに本人宛にメールで通知します。

なお、出願資格を有すると認められた方は、必ず出願期間内に出願手続を完了してください。

4 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

対象者: 病気・負傷や障がい等のある志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方

相談方法: 教学支援部入試課に連絡の上、令和6年10月11日(金)までに申請に必要な書類を提出してください。

必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を確認してください。

5 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、本要項30頁の「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

令和6年11月11日(月)～11月18日(月) 16時30分まで 【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円 (別途、必要な手数料は志願者負担となります。)

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で①～④から支払方法を選択し、お支払いください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**(入金が確認されない次の出願書類印刷に進むことができませんので注意してください。)
- 海外から出願する場合の支払方法は、クレジットカードのみです。**
- 出願受理後は、いかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還できません。**
- 日本政府(文部科学省)国費留学生は入学検定料が不要となりますので、出願期間開始日の前日までに、教学支援部入試課へ照会してください。なお、他大学に在籍している国費留学生は、当該大学が発行する「国費留学生証明書」を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- 対象者: 次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

| |
|---|
| 東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害 |
|---|

- 必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- 受付期間: 出願期間開始日の1ヶ月前～出願期間開始日の前日

(4) 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**出願期間開始日の前日まで**に教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格審査が認定された方は、出願資格審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|---------------------------------------|---|
| 1 | 卒業(見込)証明書 * 本学を卒業見込みの方は提出不要 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項 16 頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 2 | 成績証明書 | 出身大学長等が作成したものを提出してください。 なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。 |
| 3 | 履歴書 | Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷し、提出してください。 |
| 4 | 推薦書 | <p>本学ホームページから【推薦書(様式1*)】をダウンロードし、出身大学等の指導教員が作成したものを提出してください。厳封の必要はありません。</p> <p>なお、本学を卒業した方及び卒業見込みの方は、【推薦書(様式1*)】の所見及び推薦理由等の欄は省略することができます。</p> |
| 5 | 志望理由書 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2*)】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 研究計画書 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3*)】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 7 | 住民票等 * 国籍が日本国外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |
| 8 | 戸籍抄本 * 該当する方のみ提出 | 改姓等により各証明書等の氏名が異なる場合は、提出してください。 |

※様式1～3は、出願期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(5) 出願書類等の提出方法

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト(提出不要)】で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付の上、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口に出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に提出書類の原本を提出してください。提出方法については、本要項 29 頁の共通事項「10 出願書類等の原本提出」を確認してください。

- (6) 出願書類等の提出先・照会先
 山梨大学教学支援部入試課
 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
 電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。

なお、指導教員は本要項 31 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

- ② 出願内容(Web 出願情報・出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。
 ③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。また、出願書類の返却もできません。
 ④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
 ⑤ 出願手続等に不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ照会してください。

6 受 験 票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知
 印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から令和 7 年 3 月 31 日
 印刷方法：Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷 (A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷)

- ・ 上記期日を過ぎても受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ 受験票は、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。

7 選 抜 方 法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本選抜では、海外に在住あるいは長期滞在されている入学志願者に対して、渡日前に口述試験を遠隔で行う場合があります。ただし、原則として、山梨大学の国際交流協定校に在籍する必要があります。この口述試験の受験を希望する方は、令和 6 年 10 月 11 日(金)までに希望する指導教員に申し出てください。

指導教員は本要項 31 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(1) 口述試験

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

なお、口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア等を用いてください。

(Microsoft PowerPoint 等のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、VGA 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

- ・ 口述試験時間

| コース名 | 口頭発表時間 | 試問時間 |
|-------------|--------|------|
| バイオサイエンスコース | 10 分 | 5 分 |

(2) 出願書類の審査

【配点】

| コース名 | 口述試験 | 出願書類 | 合計 |
|-------------|------|------|-----|
| バイオサイエンスコース | 100 | 適・否 | 100 |

8 試験日時及び集合場所

(1) 試験日時

試験日：令和6年11月30日（土）

| コース名 | 試験時間 | 試験科目 |
|-------------|--------|------|
| バイオサイエンスコース | 9時30分～ | 口述試験 |

※試験開始後30分を超えて遅刻した場合は、受験を認めません。

(2) 集合場所

試験開始20分前までに集合してください。

バイオサイエンスコース：甲府西キャンパス S1号館1階 S1-12教室

一般選抜学生募集要項

1 募集人員

| コース名 | 募集人員 |
|---------------|------|
| バイオサイエンスコース | 若干人 |
| 食物・ワイン科学コース | 若干人 |
| 地域環境マネジメントコース | 若干人 |

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方で、令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（昭和28年2月7日文部省告示第5号）（令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までにこれに該当する見込みの方も含む。）
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は令和7年3月（令和7年10月入学希望者は、令和7年9月）までに修了見込みの方
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学の大学院において認めた方
- (10) 本学の大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注1】 上記の(9)又は(10)により入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について令和6年10月4日（金）までに教学支援部入試課へ照会してください。

【注2】 外国人（留学生）で入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、本要項23頁の「3外国人（留学生）の出願資格の審査」を確認してください。

【指導教員との事前相談】

出願にあたっては、出願以前に余裕をもって、志望する指導教員と研究内容等について十分に相談し、入学後の研究指導について了解を得てください。

なお、指導教員は本要項31～33頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

3 外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方は、事前に出願資格審査を行いますので、下記の申請期間内に審査に必要な書類を提出してください。

なお、出願時点において、本要項22頁の「2 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格の審査を免除します。

また、次の①・②に該当する方は、出願資格の審査を免除する場合がありますので、下記の申請期間開始日までに生命環境学域支援課教務グループ(電話：055-220-8807)へ照会してください。

- ① 本学の研究生(国費、政府派遣、私費)
- ② 令和7年度修士課程生命環境学専攻(前期募集)入試までに出願した方のうち、既に本学において事前審査等を受けた方

(1) 指導教員との事前相談

申請する前に、十分時間に余裕を持って希望する指導教員に連絡し、事前打合せを行ってください。

なお、指導教員は本要項31～33頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

(2) 出願資格の審査に必要な提出書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**資格審査の申請期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|--|---|
| 1 | 入学試験出願資格認定審査調書 | 本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式4※)】をダウンロードし、作成してください。 |
| 2 | 卒業(見込)証明書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項22頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 3 | 成績証明書 | <p>出身大学長等が作成したものを提出してください。</p> <p>なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。</p> |
| 4 | 志望理由書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2※)】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 5 | 研究計画書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3※)】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |

※様式2～4は、申請期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(3) 申請期間

令和6年10月4日(金)～10月11日(金) 16時30分まで【申請期間内必着】

(4) 申請書類の提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

(5) 提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
電話:055-220-8046 E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

(6) 審査結果

令和6年10月25日(金)までに本人宛にメールで通知します。

なお、出願資格を有すると認められた方は、必ず出願期間内に出願手続を完了してください。

4 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

対象者: 病気・負傷や障がい等のある志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方

相談方法: 教学支援部入試課に連絡の上、令和6年10月11日(金)までに申請に必要な書類を提出してください。

必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を確認してください。

5 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、本要項30頁の「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

令和6年11月11日(月)～11月18日(月) 16時30分まで 【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円 (別途、必要な手数料は志願者負担となります。)

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で①～④から支払方法を選択し、お支払いください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**(入金が確認されない次の出願書類印刷に進むことができませんので注意してください。)
- 海外から出願する場合の支払方法は、クレジットカードのみです。**
- 出願受理後は、いかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還できません。**
- 日本政府(文部科学省)国費留学生は入学検定料が不要となりますので、出願期間開始日の前日までに、教学支援部入試課へ照会してください。なお、他大学に在籍している国費留学生は、当該大学が発行する「国費留学生証明書」を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- 対象者: 次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- 必要書類: 本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- 受付期間: 出願期間開始日の1ヶ月前～出願期間開始日の前日

(4) 出願書類

- ・出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・**写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業証明書や成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合等)は、**出願期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ照会してください。
- ・**英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・出願資格審査が認定された方は、出願資格審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

| NO | 提出書類 | 摘 要 |
|----|--|---|
| 1 | 卒業(見込)証明書 * 本学を卒業見込みの方は提出不要 | <ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・本要項 22 頁の「2 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 |
| 2 | 成績証明書 | 出身大学長等が作成したものを提出してください。 なお、高等専門学校専攻科在学者及び修了者は、専攻科の成績証明書を提出してください。 |
| 3 | 履歴書 | Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷し、提出してください。 |
| 4 | 志望理由書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 |
| 5 | 研究計画書 * バイオサイエンスコースを志願する方は提出不要 | 本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースで指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。 |
| 6 | 住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。 |
| 7 | 戸籍抄本 * 該当する方のみ提出 | 改姓等により各証明書等の氏名が異なる場合は、提出してください。 |

※様式2・3は、出願期間前から本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)よりダウンロードできます。

(5) 出願書類等の提出方法

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト(提出不要)】で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付の上、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時から16時30分**(正午から13時を除く)の間に教学支援部入試課窓口へ提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に提出書類の原本を提出してください。提出方法については、本要項 29 頁の共通事項「10 出願書類等の原本提出」を確認してください。

- (6) 出願書類等の提出先・照会先
山梨大学教学支援部入試課
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。

なお、指導教員は本要項 31～33 頁の「大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(Web 出願情報・出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ照会してください。

6 受 験 票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知

印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から令和 7 年 3 月 31 日

印刷方法：Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷 (A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷)

- ・ 上記期日を過ぎても受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ照会してください。
- ・ 受験票は、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。

7 選 抜 方 法

各コースの選抜方法については、次の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の受理後は、志望コース及び受験科目の変更は認めません。
- (2) 専門科目の筆記試験においては、電卓を使用することが可能です。
- (3) 辞書及び参考書等の持ち込みについては、各コースの選抜方法をご確認ください。
- (4) 本要項 27 頁に配点を記載しています。
- (5) 試験開始後 30 分を超えて遅刻した場合は、受験を認めません。

<バイオサイエンスコース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。なお、筆記試験、口述試験ともに辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。

(1) 筆記試験 (専門科目)

応用微生物学、生化学、有機化学、分子生物学・遺伝子工学、発生工学、栄養学、運動生理学・神経科学の 7 科目から 2 科目を出願時に選択してください。

(注) 各科目の出題内容については、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)に掲載された「バイオサイエンスコース出題範囲」で確認してください。

生化学を選択する方は関数電卓を持参してください。

(2) 筆記試験 (外国語)

試験科目は英語とします。

ただし、外国人(留学生)に対する科目は日本語又は英語とします。出願時にどちらかを選択してください。出題内容は専門科目に関連したものです。

(3) 口述試験 (15 分)

専門科目等に関連して試問します。

(4) 出願書類の審査

<食物・ワイン科学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。
 なお、辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。

(1) 口述試験（口頭発表時間 8 分、試問時間 7 分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。
 (注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint 等) を用いてください。
 (Microsoft PowerPoint 用ファイルは、USB メモリか CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、VGA 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<地域環境マネジメントコース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。
 なお、辞書及び参考書、その他資料等の持ち込みは一切認めません。

(1) 口述試験（口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。
 (注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint 等) を用いてください。
 (Microsoft PowerPoint 用ファイルは、USB メモリか CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを利用する方は、VGA 出力が可能なノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

【配点】

| コース名 | 筆記試験 | | 口述試験 | 出願書類 | 合計 |
|---------------|---------------|--------------|------|------|-----|
| | (専門科目) 200 | (外国語) 100 | | | |
| バイオサイエンスコース | | | 100 | 適・否 | 400 |
| 食物・ワイン科学コース | / | | 70 | 30 | 100 |
| 地域環境マネジメントコース | / | | 90 | 適・否 | 90 |

8 試験日時及び集合場所

(1) 試験日時

試験日：令和6年11月30日（土）

| コース名 | 試験時間 | 試験科目 |
|---------------|--------------|-----------------|
| バイオサイエンスコース | 9時30分～11時30分 | 筆記試験（専門科目及び外国語） |
| | 13時30分～ | 口述試験 |
| 食物・ワイン科学コース | 9時30分～ | 口述試験 |
| 地域環境マネジメントコース | 9時30分～ | 口述試験 |

(2) 集合場所

試験開始 20 分前までに集合してください。

- ① バイオサイエンスコース：甲府西キャンパス S1 号館 1 階 S1-14 教室
- ② 食物・ワイン科学コース：甲府西キャンパス S1 号館 2 階 S1-22 教室
- ③ 地域環境マネジメントコース：甲府西キャンパス S1 号館 3 階 S1-318 教室

共通事項

1 合格者の発表

日 時：令和6年12月13日（金）16時頃

- ・ 本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に合格者の受験番号を掲載します。
- ・ 電話等による可否の照会には応じません。
- ・ 合格者発表当日、合格者に合格通知書を発送します。

2 入学時期

- ・ 入学時期を選択できます。Web 出願情報の登録時に、令和7年4月(前期)又は令和7年10月(後期)入学のいずれかから、希望する入学時期を選択してください。
- ・ 出願受理後は、「入学時期の変更」は認めません。
- ・ 10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ照会してください。

3 入学手続

(1) 入学手続期間

| 入学時期 | 入学手続期間 |
|-----------|----------------------|
| 令和7年4月入学 | 令和7年3月7日（金）～3月15日（土） |
| 令和7年10月入学 | 令和7年9月12日（金） |

【留意事項】

- ① 入学手続の詳細については、別途通知します。
- ② 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 納入金

入学料 282,000 円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

4 授業料

令和7年4月入学者：前期分 267,900 円（年額 535,800 円）

令和7年10月入学者：後期分 267,900 円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途通知します。

5 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

6 長期履修制度

本修士課程生命環境学専攻では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により修学時間が制限される方のために、標準修業年限(2年)を超えて一定期間(最長4年)にわたり、計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、2年で修了する場合と同じですので、年間の時間的負担はかなり軽減されます。

本制度の手続等については、生命環境学域支援課教務グループ(大学院担当)(電話:055-220-8807)へ照会してください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

(1) 4月(前期)入学希望者 2月末日

(2) 10月(後期)入学希望者 8月末日

※1 本制度は、入学後も申請できます。

※2 延長できる期間は、未修学期間により上限が決まります。

7 成績優秀者入学料免除制度

本修士課程生命環境学専攻には、成績が優秀な合格者に対して、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

8 個人情報の取扱い

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントを行うために利用します。なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。
- (2) 入学者については、知り得た個人情報を①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者(受託業者)において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

9 入学試験における感染症対応

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など)に罹患して治療していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

10 出願書類等の原本提出

出願資格審査申請書類及び出願書類を電子ファイル(PDF)で提出した方は、入学後に原本を提出してください。

なお、PDF書類データに改ざん等の虚偽の内容が発覚した場合、入学許可自体を取り消すことがありますので、注意してください。

提出書類：出願資格審査申請書類及び出願書類の原本

提出場所：生命環境学域支援課教務グループ窓口 8時30分～17時15分の間(正午～13時を除く)

提出日：本学への登校初日から1週間以内(厳守)

11 安全保障輸出管理

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人山梨大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育を受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

12 その他

(1) Web出願サイトにおいて、「志願者連絡先」は、出願時から入学手続完了までの間、本学からの照会や通知等を志願者本人が確実に受信できる住所と電話番号及びメールアドレスを登録してください。

なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

(2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話:055-220-8053)へ照会してください。

Web 出願利用ガイド

出願期間内に Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

① 事前準備（用意するもの）

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等
- PDF ファイルを開くためのアプリケーション（アドビ社の Adobe Acrobat Reader を推奨）
- A4 サイズの印刷が可能なプリンター

自宅にプリンターがない場合は、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。

- 「@yamanashi.ac.jp」からの受信が可能なメールアドレス
- 出願書類

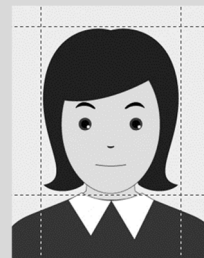
- 市販の角形2号封筒（24 cm×33.2 cm）

- 証明写真（顔写真）データ

試験当日の本人確認で利用しますので、明暗以外は無加工の写真を準備してください。

なお、試験時間中に、眼鏡をかける方は眼鏡をかけて撮影した写真を準備してください。

- ・証明写真機（写真データのダウンロードができるもの。）やデジタルカメラ、スマートフォン、タブレットで撮影したもの。
- ・全体に対する顔の比率は、上下左右が上記の例の点線程度になっているもの。
- ・試験日前3ヶ月以内に単身で撮影したもの。
- ・カラー写真、上半身・正面、無帽、無背景、枠なしであること。
- ・写真サイズは、縦800px×横600px以上（縦横比4:3）、3MB以内であること。
- ・ファイル形式は、JPEGであること。（ファイル拡張子はjpg）



（良い顔写真の例）

② メールアドレスの登録

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後すぐにメールが届きますので、本文の案内に従い30分以内に次の手順に進んでください。



③ 利用者情報の登録（いつでも登録できます）

画面の案内に従って個人情報を常用漢字（JIS第1水準・第2水準）で登録してください。

出願から入学までの間、本学からの通知を志願者本人が確実に受信できる連絡先（メールアドレス、住所、電話番号等）を登録してください。

出願後に変更が生じた場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

④ 出願情報の登録（出願期間中のみ登録できます）

Web 出願サイト>マイページ>新規出願から、画面の案内に従い登録してください。

⑤ 入学検定料の支払い

Web 出願サイト>マイページ>検定料の支払いから、画面の案内に従ってお支払いください。

⑥ 出願書類の提出

出願書類を作成・印刷し、教学支援部入試課へ提出してください。提出方法は、各募集要項を確認してください。

⑦ 出願の受理

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の発行通知をお待ちください。（出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知）

* Web 出願に関する問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課

電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

大学院医工農学総合教育部修士課程生命環境学専攻 コース内容

令和6年4月1日現在

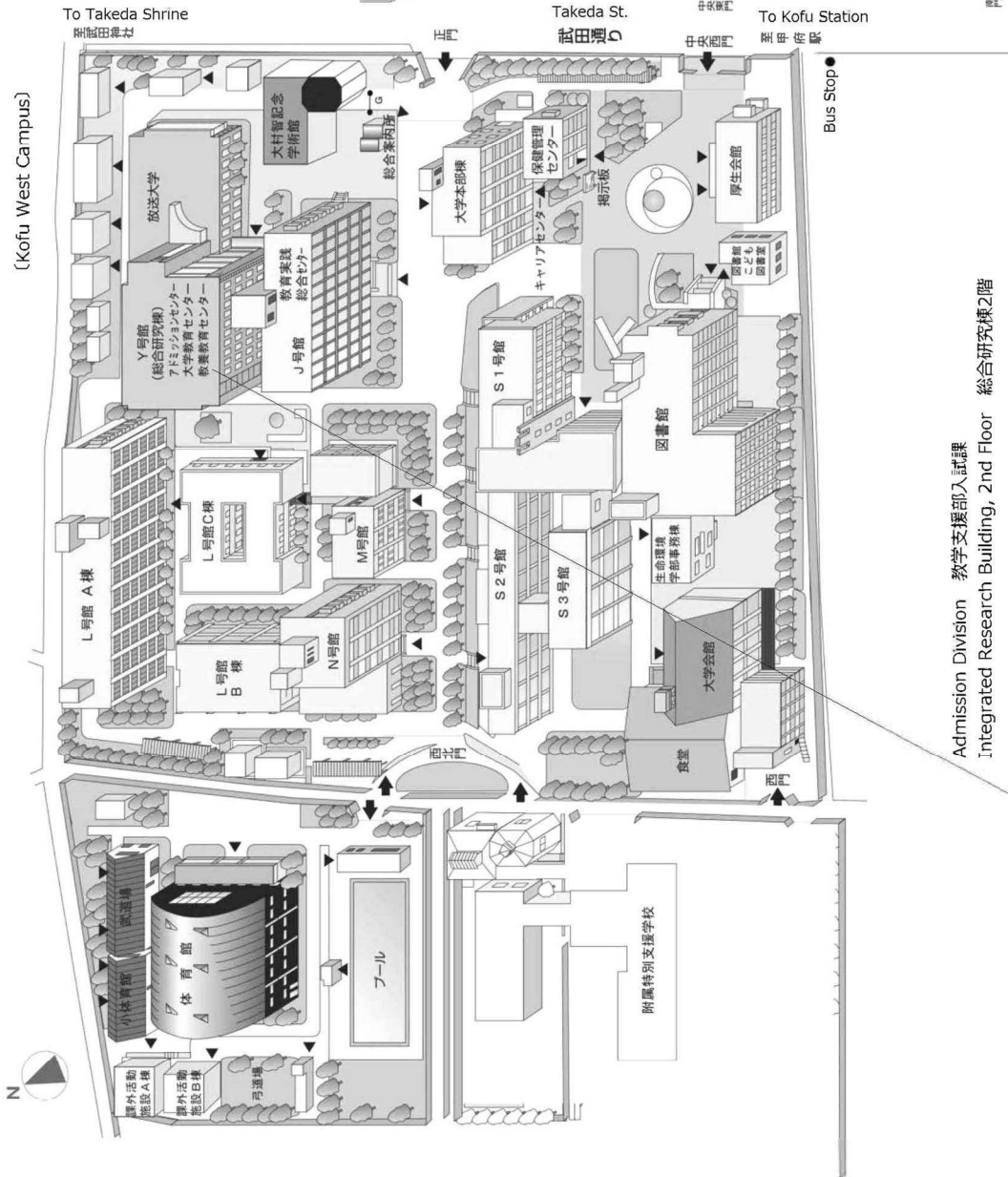
| コース名 | 主な授業科目 | 指導教員 | 主な研究の題目 |
|----------|-------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| バイオサイエンス | 構造生物学特論 | 教授 大山 拓次 | タンパク質および生体分子複合体の構造生物学 |
| | 発生制御学特論 | 教授 岸上 哲士 | 哺乳類の初期発生に関する研究 |
| | 生命情報学特論 | 教授 幸田 尚 | 哺乳類の発生と転写調節、エピゲノム制御の研究 |
| | 器官発生工学特論 | 教授 鈴木堅太郎 | 器官形成に必要な遺伝子機能と性ホルモンによる性差形成機構の解明 |
| | 運動制御・運動学習特論 | 教授 関口 浩文 | 未経験の運動でもすぐできてしまうヒトの神経生理学的特徴の抽出 |
| | 生殖発生遺伝学特論 | 教授 永松 剛 | 哺乳類の生殖細胞の発生に関する研究 |
| | 代謝栄養学特論 | 教授 望月 和樹 | 生活習慣病を予防する食習慣・食事因子の作用機序の解明 |
| | 応用微生物学特論 | 教授 山村 英樹 | 微生物のゲノム情報を用いた分類学 |
| | 発生工学特論 | 教授 若山 照彦 | 発生工学を用いた哺乳類の生殖技術開発 |
| | 先端生命科学技術特論 | 准教授 石内 崇士 | 哺乳類細胞の分化・発生能を規定する分子機構の研究 |
| | 環境微生物資源学特論 | 准教授 大槻 隆司 | 微生物・微生物群機能の高度活用によるバイオマス有効利用 |
| | 遺伝医学特論 | 准教授 笠井 慎也 | 神経精神疾患の発症における遺伝子メカニズムの解明 |
| | 生物有機化学特論 | 准教授 新森 英之 | 生体関連物質の化学的解析とナノバイオテクノロジーへの展開 |
| | 微生物育種学特論 | 准教授 中川 洋史 | 微生物の特殊環境適応機構と育種に関する研究 |
| | ケミカルバイオロジー特論 | 助教 川上 隆史 | ケミカルバイオロジーを用いた分子標的治療薬の開発 |
| | | 助教 大貫 喜嗣 | ヒト iPS 細胞の増殖および分化誘導に関する安定的な培養プロセスの確立 |
| | 助教 小久保 晋 | 微生物の産生する生理活性物質の探索 | |
| | 助教 志浦 寛相 | 哺乳類特異的ゲノム機能から探る個体発生と生物進化 | |
| | 助教 石山 詩織 | 胚環境操作動物モデルにおける病態解明および食品因子による病態抑制効果の研究 | |
| | 助教 伊藤 大裕 | 遺伝資源の永久室温保存技術の実用化に関する研究 | |

| コース名 | 主 な 授 業 科 目 | 指 導 教 員 | 主 な 研 究 の 題 目 |
|--------------------------------------|---|---|---|
| 食 物 ・ ワ イ ン 科 学 | 発酵食品学特論 ブドウ栽培学特論 ワイン醸造学特論 ワイン評価学特論 | 教 授 柳田 藤寿 教 授 鈴木 俊二 教 授 乙黒 美彩 准教授 岸本 宗和 准教授 久本 雅嗣 助 教 斉藤 史恵 助 教 榎 真一 助 教 青木 是直 | 発酵性微生物と発酵食品に関する研究 ワイン醸造用ブドウの生理学および病理学 ワイン醸造微生物の多様性と醸造特性 ワイン醸造微生物の分類と利用に関する研究 ブドウやワイン中のポリフェノールに関する研究 ワインの成分と官能特性に関する研究 ワイン醸造用ブドウの果実品質に関する生理学的研究 ワイン醸造用ブドウの耐病性台木の育種および病理学的研究 |

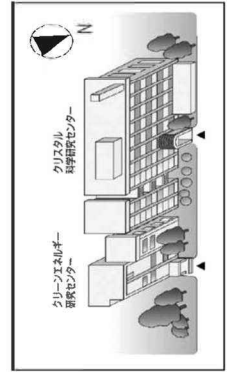
| コース名 | 主な授業科目 | 指導教員 | 主な研究の題目 |
|------------|---------------|------------------------|--------------------------------|
| 地域環境マネジメント | 数値コンピューティング特論 | 教授 伊藤 一帆 | 偏微分方程式の数値解析とその地球環境問題への応用 |
| | 技術契約と法特論 | 教授 稲田 和也 | 企業間取引における契約法の研究 |
| | 生物圏環境動態解析特論 | 教授 岩田 智也 | 水域生態系の食物網と生元素循環 |
| | 環境物理学特論 | 教授 島 弘幸 | 自然・社会・食物・身体運動が示す創発の機序解明 |
| | ツーリズムマネジメント特論 | 教授 田中 敦 | 観光人材の育成、活用に関する研究 |
| | 生物環境適応学特論 | 教授 村松 昇 | 環境が生物生産分野に及ぼす影響の解析 |
| | 気水圏環境動態解析特論 | 教授 松本 潔 | 大気中微量成分の動態解明と地球環境への影響の理解 |
| | 公法学特論 | 教授 石塚 迅 | 言論の自由と民主政の比較憲法学的研究 |
| | 天然物化学特論 | 教授 森長 久豊 | 有機化学に関する研究 |
| | 土壌微生物機能開発特論 | 准教授 片岡 良太 | 農業による土壌環境の変化が土壌微生物に与える影響に関する研究 |
| | 地域公共政策演習 | 准教授 門野 圭司 | 地域の持続的発展と公共政策・行財政システム |
| | 観光資源マネジメント特論 | 准教授 菊地 淑人 | 文化・観光政策及び地域資源マネジメントに関する研究 |
| | 法政システム特論 | 准教授 喜多川 進 | 環境政策史に関する研究 |
| | 環境政治学特論 | 准教授 金 基成 | 持続可能な社会のあり方と政治過程上の課題 |
| | 気水圏環境動態解析特論 | 准教授 小林 拓 | 光を利用した大気・海洋環境の測定機器開発および観測 |
| | 国際関係特論 | 准教授 小松 志朗 | 人道的介入をめぐる諸大国の協調と対立の研究 |
| | 経営学演習 | 准教授 佐々木博之 | 企業の行動とその先行要因に関する分析 |
| | エネルギーマネジメント特論 | 准教授 島崎 洋一 | スマートコミュニティの導入に関する研究 |
| | 微生物生態学特論 | 准教授 田中 靖浩 | 未知微生物資源の開拓と環境保全・浄化技術開発への利用 |
| | データサイエンス特論 | 准教授 平井 寛 | まちづくりと地域住民の健康に関する研究 |
| | 法政システム特論 | 准教授 藤原 真史 | 地域開発政策・行政改革に関する研究 |
| | 生物環境適応学特論 | 准教授 三木 健夫 | 微生物の環境適応メカニズムに対する分子生物学的機能解析 |
| | 数理最適化特論 | 准教授 宮川 雅至 | 数理的アプローチによる都市・地域の問題解決 |
| | 水圏植物学特論 | 准教授 黄瀬 佳之 | 植物に対する大気汚染や気候変動の影響 |
| | 経営学演習 | 准教授 芹澤如比古 | 湖沼や河川、水田や果樹園の植物と環境、生物多様性の研究 |
| | | 准教授 井上 智紀 | 生命保険の相場感：保険料・保障額の相場感の形成要因 |
| | 准教授 後藤 裕子 | 土壌生態系における化学物質動態とその影響 | |
| | 助教 向井 真那 | 森林生態系における土壌-植生系相互作用の解明 | |
| 行政法特論 | 助教 若生 直志 | 環境行政法における基本原則に関する研究 | |

山梨大学 (甲府キャンパス) 建物配置図
 University of Yamanashi, Kofu Campus

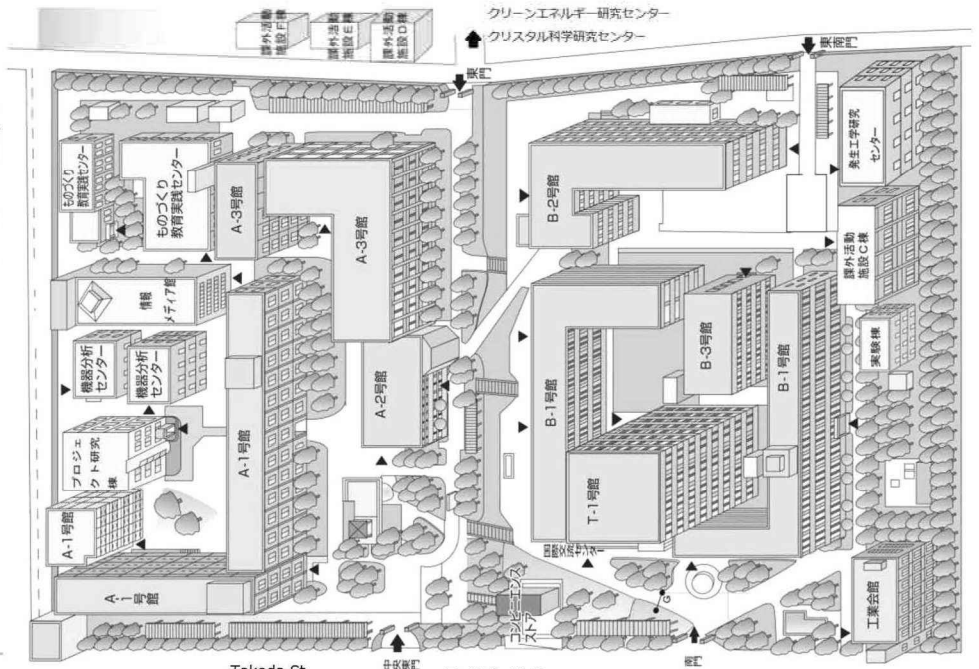
(甲府西キャンパス)
 (Kofu West Campus)



Admission Division 教学支援部入試課
 Integrated Research Building, 2nd Floor 総合研究棟2階



(甲府東キャンパス)
 (Kofu East Campus)



山梨大学甲府キャンパス周辺図

University of Yamanashi, Kofu Campus Location Map

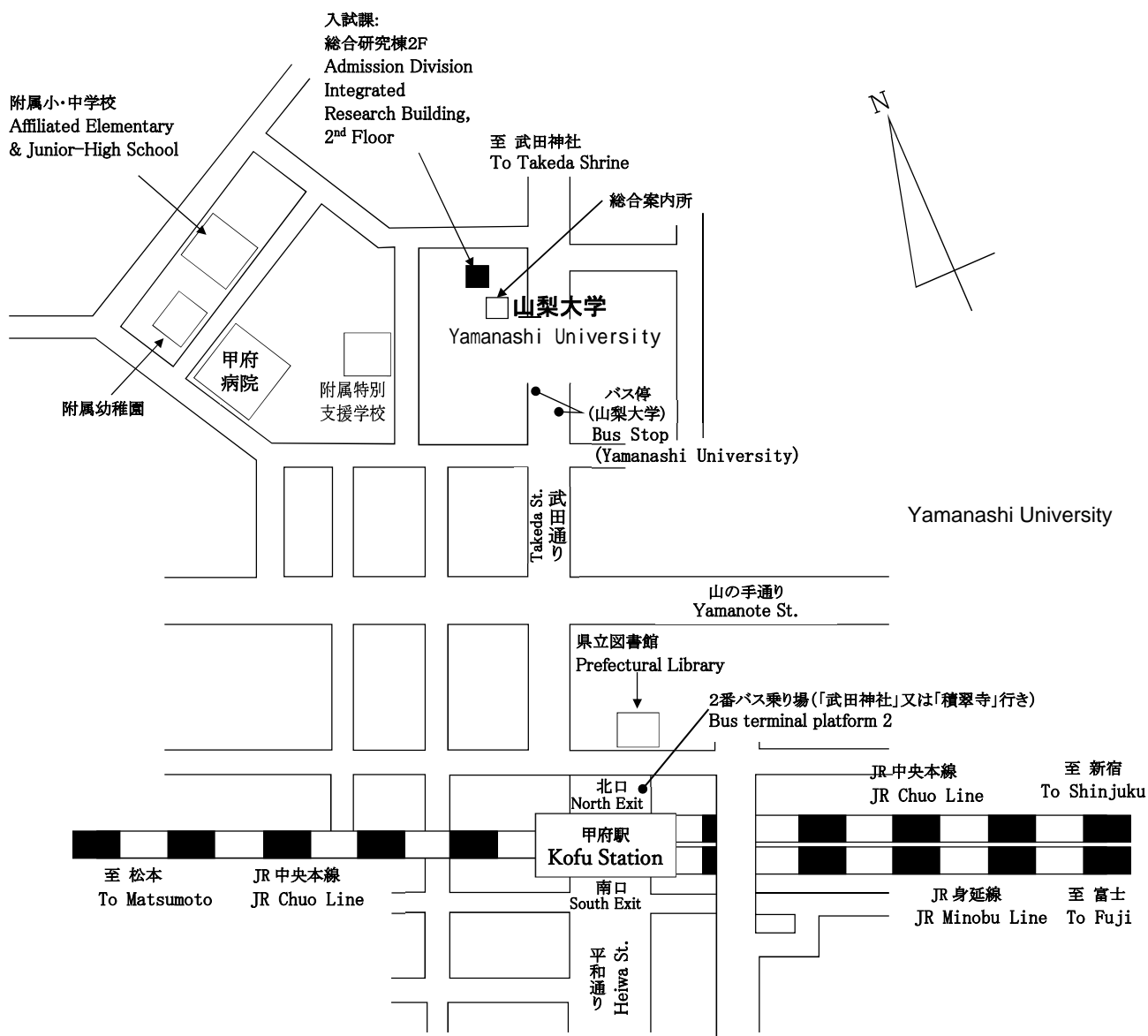
甲府駅下車、北口から徒歩約15分

甲府駅下車、北口からバス(「武田神社」又は「積翠寺」行き)で約5分「山梨大学」下車

Take the JR train to Kofu Station and follow the signs to the North Exit.

The campus is about a 15 minutes walk from Kofu Station.

Take the JR train to Kofu Station. From the bus terminal at the North Exit, take a bus at platform 2 bound either for "Takeda-jinja Shrine," or "Sekisuiji Temple". After about 5 minutes, get off at the Yamanashi University Bus Stop.



構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。
As there is no parking area available on the campus property, please use public transportation.

本学所定の様式

(様式1～4)

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

推 薦 書

山 梨 大 学 長 殿

卒業・卒業見込

学部 学科 年 月

修了・修了見込

氏 名 _____

| | |
|-----------|--|
| 所見及び推薦理由等 | * 本学を卒業した方及び卒業見込の方の場合、所見及び推薦理由等は省略することができます。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

標記の学生について、上記のとおり推薦します。

年 月 日

大学等名 (所属) _____

推薦者

氏 名 _____ (印)

注：1. 記載欄が不足するときは、裏面に記入してください。
 2. ※印欄は記入しないでください。

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

志 望 理 由 書

| | | | |
|------|-----|----|--|
| コース名 | コース | 氏名 | |
|------|-----|----|--|

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

注：※印欄は記入しないでください。

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

研 究 計 画 書

| | | | |
|------|-----|----|--|
| コース名 | コース | 氏名 | |
|------|-----|----|--|

各コースが指定した記載内容に基づいて、パソコンで作成してください。

提出する際は、両面印刷し、複数ページになる場合は左上をホッチキス止めしてください。

【バイオサイエンスコース（推薦特別選抜の志願者のみ提出）】

「入学したら何を研究したいか」及び「研究の準備・進行状況」について4ページ程度

【食物・ワイン科学コース】

「入学したら何を研究したいか」及び「卒業研究内容」について2ページ程度

【地域環境マネジメントコース】

「入学したらどのような研究をしたいか」及び「研究に向けた準備・進行状況」について4ページ程度

令和7年度
山梨大学大学院医工農学総合教育部修士課程
生命環境学専攻

入学試験出願資格認定審査調書

※ 受験番号

| | | | |
|---|-----------------------|----------------------------------|--------------------|
| 山梨大学長 殿 | 申請年月日： 年 月 日 | | |
| | フリガナ | | |
| | 氏名 (旧姓) | | |
| | 英文表記 | 外国人(留学生)志願者は氏名をアルファベットで記入してください。 | |
| | 生年月日 | 年 月 日生 (歳) | |
| | 国籍 | 外国人(留学生)志願者は国籍を記入してください。 | |
| 志望する募集区分 | 前期募集 | 後期募集 | |
| 志望する選抜区分 | 推薦特別選抜 | 一般選抜 | |
| 志望するコース名 | コース | | |
| 希望指導教員名 | | | |
| 志願者連絡先 (出願資格の審査結果を確実に 受信できるメールアドレスを 記載してください。) | 住所 | 〒 | |
| | E-mail | @ | |
| | 電話 | - - | |
| 最終学歴 | 大学等区分 (○で囲んでください。) | 国立 ・ 私立 ・ その他 () | |
| | 大学等名 | | |
| | 学部・学科・専攻等名 | | |
| | 卒業(見込)年月 修了(見込)年月 | 年 月 | 卒業・卒業見込 修了・修了見込 |
| 入学希望時期 (希望する入学時期を○で 囲んでください。) | 前期募集 | 令和6年10月入学 | 令和7年4月入学 |
| | 後期募集 | 令和7年4月入学 | 令和7年10月入学 |

- 注1. ※印欄は記入しないでください。
 2. 志望する募集区分欄及び選抜区分欄は、いずれかを○で囲んでください。
 3. 入学希望時期欄は、希望する入学時期を○で囲んでください。

履 歴

| 区 分 | 事 項 | | |
|--|--|--------------------|--------------------|
| 学 歴 外国人(留学生)志願者は、小学校入学年月から記入してください。また、大学等で研究生等として在学歴がある場合は、その期間も記入してください。 日本人志願者は、高等学校入学から記入してください。 | 初等教育 (小学校) Elementary School | 学校名 (所在地) | |
| | | 年 月 | 入学 |
| | | 年 月 | 卒業・卒業見込 修了・修了見込 |
| | 前期中等教育 (中学校) Middle School / Junior High School | 学校名 (所在地) | |
| | | 年 月 | 入学 |
| | | 年 月 | 卒業・卒業見込 修了・修了見込 |
| | 後期中等教育 (高等学校) (Senior) High School | 学校名 (所在地) | |
| | | 年 月 | 入学 |
| | | 年 月 | 卒業・卒業見込 修了・修了見込 |
| | 高等教育 (大学) University / College | 学校名 (所在地) | |
| | | 年 月 | 入学 |
| | | 年 月 | 卒業・卒業見込 修了・修了見込 |
| | 学校名 (所在地) | | |
| | 年 月 | 入学 | |
| | 年 月 | 卒業・卒業見込 修了・修了見込 | |
| 職 歴 | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| 資 格 | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| | 年 月 | | |
| 賞 罰 | | | |

注1. 必ず、学歴欄は、卒業・卒業見込、修了・修了見込のいずれか該当する項目に○を付してください。
 2. 履歴中に虚偽の事項を記入、又は当然記載すべき事項を記入しなかったことが、入学後に判明した場合は、入学を取り消すことがあります。